

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092400049		
法人名	社会福祉法人サン・ビジョン		
事業所名	グループホーム第2グレイスフル辰野		
所在地	長野県上伊那郡辰野町大字樋口454番地1		
自己評価作成日	令和5年9月3日	評価結果市町村受理日	令和5年12月8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JiyosyoCd=2092400049-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和5年10月4日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様の「できる事」を定期的に確認し大切にしながら、毎日の役割を持って頂いている。また、1人1人に合った個別ケアの提供も力を入れている。例えば、調理参加の際の本人様の現状での「できる事」について用紙での共有を定期的に調理参加状況等やりがいを持っていただいているか確認をしている。また、個別ケアの視点では個別の作品づくりに力を入れており、入居者全員が何かしらの作品作りに参加し『作った喜び』『達成感』を感じてもらい生活の意欲向上につながる様に支援をしています。全体的に、決まった時間に拘り過ぎず、ゆったりとした『家』の感覚で過ごせる各職員の接し方や環境作りをしている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

近くを県道、伊那辰野停車場線が走り、周りを閑静な住宅や畑に囲まれた静かな環境の中に当ホームがある。本年4月から法人理念と5項目からなるクレド「職員の行動指針」が見直され、「地域におけるその人らしい生活を支援する事」を目標に掲げ、日々、取り組んでいる。新型コロナ禍が長く続き、家族の面会や外出等に制約を受けながらの活動が続いてきたが、ホーム内での活動の充実を図ることで体力の低下を防ぎ、グループホーム本来の使命でもある利用者一人ひとりの持っている力量を見極めてやることはやっていただき、楽しみながら共同生活が送れるように工夫を重ねている。現在、「個別レクからのやりがい」をテーマに、余暇活動のマンネリ傾向を打破すべく利用者一人ひとりのできることに焦点を当て、しおり作り、ぬり絵、年賀状作り、居室の中の飾り付け等、幾つかの提案を行い、その中から利用者一人ひとりに合うものに取り組みむことで「やりがい」に繋げ、充実した日々を送っていただくようになっている。また、日々の体力作りにも力を入れており、施設内の20メートルの廊下を毎日歩き、TUG測定(歩行能力や動的バランス、敏捷性などを総合的に判断するテスト)で歩く速さを毎日測定し、歩く速度が落ちたり足のむくみが見られないかを判断して本人に合った足踏み運動等を行い、体力維持に繋げている。外出についても、5月8日以降の新型コロナ5類移行を受けて、人出の少ない場所・時を選び箕輪の大芝公園まで弁当を持ちピクニックに出掛けたり、9月には塩尻のブドウ園までブドウ狩に出掛け、法人が経営しているワイナリーにも立ち寄り楽しいひと時を過ごしている。更に、10月には町内の「紅葉」の名所にドライブを兼ね見物にも出掛ける予定を立てており、少しずつコロナ前の生活に戻れるように活動を再開している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		